

第28回・第29回村民ユンタク会が開催されました

自治基本条例原案の策定に向けて取り組んでいる村民ユンタク会は、公募村民23人と村職員20人で構成されており、第28回、第29回が開催されました。

第28回村民ユンタク会議：11月17日（土） 健康環境課隣り会議室にて開催

第28回村民ユンタク会は、9人の参加があり、前回作成した二つの読谷村自治基本条例の前文案を1つにまとめる作業を中心に行いました。

読谷村らしさをまとめた前文案に、必ず盛り込まなければならない話し合った「村民がむらづくりの主角」であることや、「誇りにできるむらづくり」などが表現されているか、また、これまでの自然・歴史・文化に育まれたむらづくりを大切にすることや、将来に受け継いでいきたいむらづくりなど、前文に込めた想いが表現されているかを話し合いました。



▲第28回村民ユンタク会の様子

第29回村民ユンタク会議：11月22日（木） 役場3階大会議室にて開催

第29回村民ユンタク会は村民ユンタク委員11人の参加があり、これまで話し合ってきた各項目について、ユンタクしました。

これまで話し合ってきた項目の中で、特に情報の共有・公開についてや、村民が村政運営に計画段階から関わり合いを持ち、実施、評価についても参加できるむらづくりを行うことなどが大切であると確認されました。また、自治基本条例について、村民ユンタク会だけでなく、もっと多くの村民も交えた議論を行う必要があるとの意見がありました。

今後も、村民ユンタク会は勉強会や対話集会等を行いながら、読谷村自治基本条例原案の策定に向けて取り組んでまいります。



▲第29回村民ユンタク会の様子

災害時に命を守る一人一人の防災対策（シリーズ2）

家の中の安全対策をしておく2

タンス

床側をストッパーなどで固定し、天井側はポール式器具で固定する。ポール式器具は、タンスの奥の方（壁側）で、天井や家具の堅いところに取り付ける。上下に分かれている家具は連結しておく。

食器棚

L字型金具やワイヤーなどで壁に固定し、開き戸には開かないように留め金を付ける。ガラスにはガラス飛散防止フィルムを張る。

本棚

L字型金具やワイヤーなどで壁に固定し、重い本は下の段に置く。本棚の端の堅い部分にひもやベルトなどを取り付けて、本が飛び出さないようにしておく。

テレビ

粘着マットを敷いて転倒を防ぐとともに、機器の裏側をワイヤーなどで壁やテレビボードに固定する。

冷蔵庫

裏側をワイヤーなどで固定する。

窓ガラス

強化ガラスに替えたり、飛散防止フィルムを張ったりする。カーテンを閉めておくことでも室内への飛散防止に効果がある。また、割れたガラスが飛散した部屋でも安全に歩けるように、スリッパなどを近くに置いておく。

